

研究機関名：東北大学

受付番号：	2013-1-246
研究課題名	浸潤性乳癌（ルミナルタイプ、通常型）における拡散強調画像の ADC 値定量ヒストグラム解析と Ki-67 labeling index との対比
研究期間	西暦 2013 年 10 月（倫理委員会承認後）～ 2014 年 4 月
対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 乳房） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (MRI 画像)
上記材料の採取期間	西暦 2010 年 10 月～2012 年 10 月
意義、目的	浸潤性乳癌のルミナルタイプ通常型の症例において、retrospective に拡散強調画像の ADC 値と摘出標本の Ki-67 labeling index を対比すること。術前画像である拡散強調画像で Ki-67 labeling index を予測できるようになることで、術前の治療選択（術前化学療法の適応があるかどうか）、術前の予後予測が可能となる。
方法	過去約 2 年間に MRI を撮像後、乳癌根治術を行った症例約 75 例について検討する。MRI 拡散強調画像では ADC 値という定量値が得られる。これは、水の拡散の程度を画像化したもので、細胞密度と相関する。病理では細胞増殖能の指標として Ki-67 labeling index が計測される。本研究では術前画像の ADC 値と術後病理診断での Ki-67 labeling index との相関について検討する。
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学放射線診断科 森菜緒子 医局 022-717-7312